

2013年度北海道自主夜間中学交流会第1回実行委員会

北海道自主夜間中学交流会実行委員会事務局

議題

1. はじめに

第1回実行委員会の立ち上げについて

2. 2013年度北海道自主夜間中学交流会について

(1) 現在までの計画について

①日程：2013年8月3日（土）午後1時より午後5時まで

②場所：札幌市男女共同参画センターエルプラザ4階大研修室

③内容：札幌遠友塾の公開授業

(2) これからの計画について

①公開授業の内容について

②授業後の交流について

③その他

(3) 受講生、学習者、生徒さんの参加要請に向けて

(4) 記録誌の作成

(5) 予算について

(6) その他

話し合ったこと

1. について

今年度の交流会は、昨年実施の「北海道自主夜間中学フォーラム」実行委員会最後のまとめにおいて、「札幌遠友塾の学校教室を使った公開授業を行なう」、という計画案がだされていた。

そのため、日程および場所については、早期の確保する必要から今春に、札幌遠友塾と北海道に夜間中学をつくる会とで、札幌市教育委員会および札幌市立向陵中学校とに、計画概要をもって申し入れを行なった。

その結果、学校側からは、夏休みに校舎改築工事が入るため、教室使用を断る回答がされた。それを受けて、エルプラザの場所確保となった。

また、道内各自主夜間中学には、事前にこの旨の説明を行ない、了承を得た。

実行委員会委員長は、第1回が函館遠友塾、第2回が釧路くる会と各代表になってもらった経緯から、今回は札幌遠友塾の公開授業でもあり、その代表に引き受けてもらうことになった。事務局はこれまで通り北海道に夜間中学をつくる会に置き、事務連絡を同事務局長に継続して引き受けてもらった。

札幌遠友塾では、公開授業の内容は、2年クラスが数学、一学期授業の小数または分数、3年クラスが国語、同じく詩、という案を示し。その詳細についての検討に入っている。この公開授業案は了承された。

なお、今実行委員会への各自主夜間中学からの出席者は、釧路くるかいから3名、札幌遠友塾多数で、この人名の集約は後日行なう。旭川から、個人的に

1名の出席があった。

2. ①について、日程、場所を確保した経緯を説明し、(1) ③については、札幌遠友塾の2年数学、3年国語の公開授業を行なうことが了承された。

2. (2) について、公開授業は50分授業を、部屋を仕切り、同時に2教科を行なう。見学者は二つの授業とも見学できるようにする。

交流会は、2部制をとり、教科ごとの交流と全体交流とに分けて行なうようにする。

この公開授業と交流会をどのようにするか、事務局で企画案を作成し、各自主夜間中学に提示してもらいたいとの要請がだされた。

2. (3) について、できるだけ多くの受講生が集まれるようにしたい。しかし、全体の費用とも関係するので、函館、釧路は車1台に乗ることのできる人数(受講生3名、スタッフ2名)を参加の基本に進めていきたい。

2. (4) について、公開授業でもあり、記録誌の作成は難しい面もあるが、今後の実行委員会をどのようにするか検討したい。

2. (5) について、札幌遠友塾、北海道に夜間中学をつくる会とも、新年度予算に交流会費用を5万円計上したが、その他の自主夜間中学はこのための費用を計上していない。

次回の実行委員会を目処に、受講生たちの参加概数を取りまとめ、全体経費の見積もりを行ない、10万円を基礎額にそれを超える分について、各自主夜間中学でカンパを集めるなどしてまかなうようにしたい。旭川遠友塾の生徒たちが参加を希望する場合も、援助できるようにしたい。

カンパなどで参加者を援助する費用が上積みできるなら、一人でも多くの受講生たちの参加者を募るようにしたい。

2. (6) において、交流会後の懇親会も意見など出しやすい場となるので、懇親会参加費用(実費)をあらかじめ決めてもらうと受講生などに話しやすい。参加しやすい金額3,000円でやってもらうことのできる会場を探す。この参加費は、受講生とスタッフで金額に差をつけるようにするのが良い。

また、交流会場の工夫をして、各自主夜間中学の活動紹介を掲示できるようにしたい。会場を確認しながら、できるようにしていきたい。

第2回実行委員会の開催。7月6日(土)午後1時から、会場がエルプラザを予定する。